



ASHIKAGA OYAMA
SHINKIN BANK

2025年度 上半期のご報告

(2025年4月1日～2025年9月30日)

足利小山信用金庫

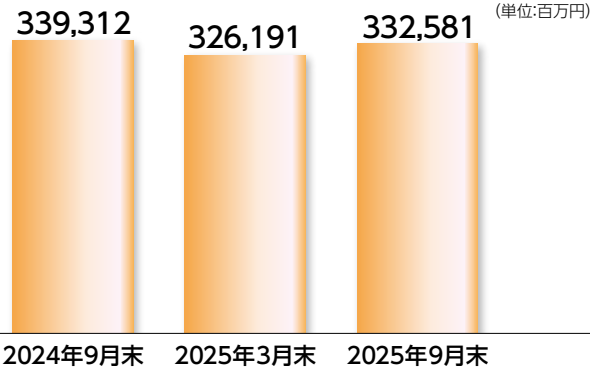
2025年度上半期 業績のご報告

預金積金・貸出金の状況

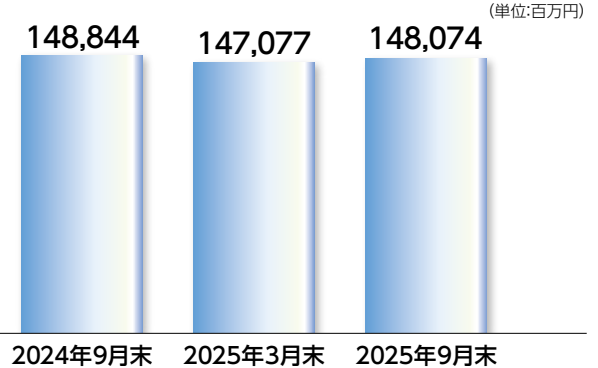
2025年9月末の預金積金残高は、流動性預金を中心として順調に推移したことにより、前年度末より63億89百万円増加の3,325億81百万円となりました。

貸出金残高は、事業先や地方公共団体への資金供給を中心として、前年度末より9億97百万円増加の1,480億74百万円となりました。

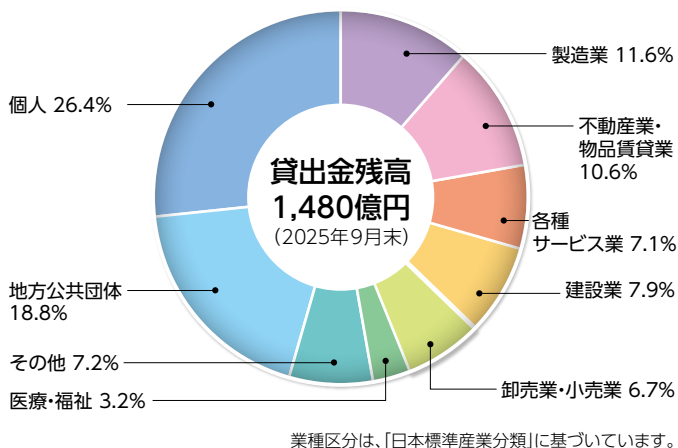
預金積金残高



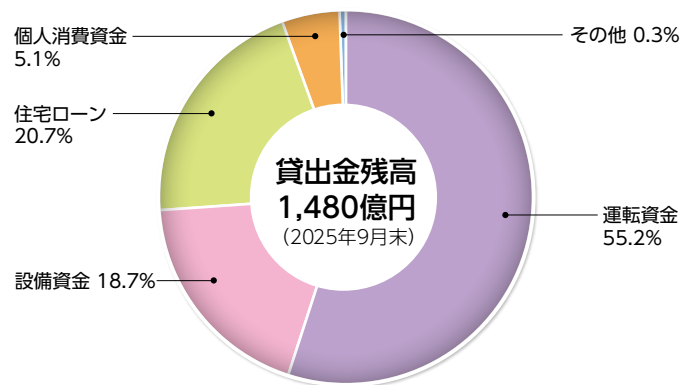
貸出金残高



貸出金業種別内訳



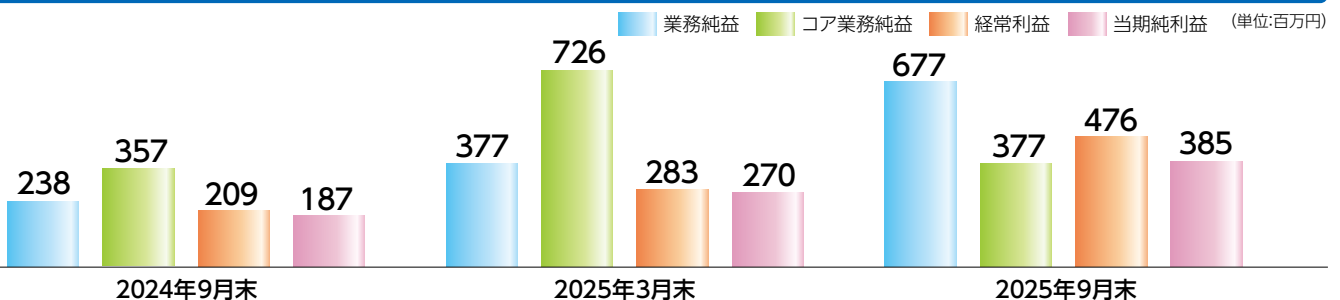
貸出金使途別内訳



損益の状況

2025年9月末の業務純益は6億77百万円、経常利益は4億76百万円、当期純利益は3億85百万円となりました。なお、金融機関の本来の収益力を示すコア業務純益は3億77百万円となりました。

業務純益・コア業務純益・経常利益・当期純利益



(注) 2024年9月末および2025年9月末は4月から9月までの6ヵ月間の計数です。

有価証券・預け金の状況

皆さまからお預かりした預金は貸出金としての運用のほかに、有価証券や預け金としても運用しています。

有価証券は、安全性と流動性を最優先する方針のもと、国内債券を中心に運用しています。2025年9月末の残高は、前年度末より10億94百万円減少の672億16百万円となりました。

預け金は、主に全国の信用金庫の中央機関である信金中央金庫で運用しています。2025年9月末の残高は前年度末より23億53百万円増加の1,118億31百万円となりました。信金中央金庫はわが国有数の規模を有する金融機関であり、信用格付けもAA*を取得しています。

*日本格付研究所(JCR) 2025年9月末現在

有価証券の時価及び評価損益等

「売買目的有価証券」「子会社・子法人等株式及び関連法人等株式」該当ありません。

満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	種類	2025年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国内債券	—	—	—
	国債	—	—	—
	地方債	—	—	—
	社債	—	—	—
	外国証券	—	—	—
	小計	—	—	—
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国内債券	11,027	10,711	△ 316
	国債	7,717	7,520	△ 196
	地方債	1,360	1,321	△ 39
	社債	1,949	1,869	△ 80
	外国証券	—	—	—
	小計	11,027	10,711	△ 316
合計		11,027	10,711	△ 316

(注) 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。

市場価格のない株式等及び組合出資金

(単位:百万円)

	2025年9月末
	貸借対照表計上額
非上場株式	26
信金中央金庫出資金	1,883
組合出資金	552
合計	2,462

預かり資産の状況

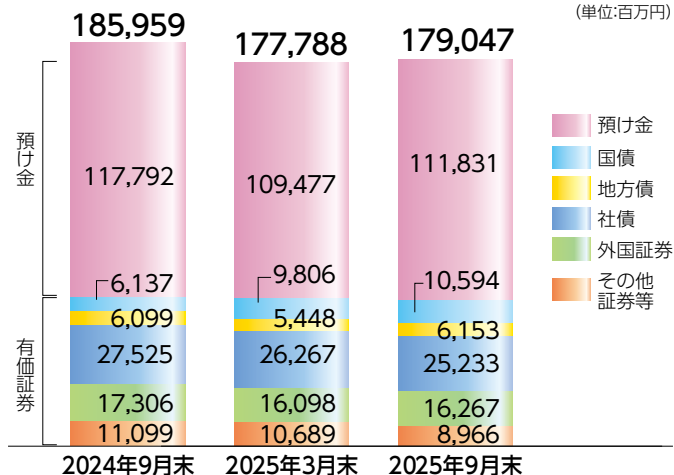
国債は、金利の上昇に伴い販売額が増加したため、残高は前年度末より7億51百万円増加の73億21百万円となりました。

投資信託は、積立投信の増強や株式市場の好況もあり、残高は6億43百万円増加の86億16百万円となりました。

個人年金は新商品の導入、終身保険は需要が高く、残高は15億16百万円増加の159億27百万円となりました。

有価証券種類別残高と預け金残高

(単位:百万円)



その他有価証券

(単位:百万円)

	種類	2025年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	242	158	83
	国内債券	307	304	2
	国債	307	304	2
	地方債	—	—	—
	社債	—	—	—
	外国証券	2,192	2,168	24
	投資信託	5,868	5,223	644
	小計	8,611	7,855	755
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	24	25	△ 0
	国内債券	30,646	33,984	△ 3,337
	国債	2,569	3,273	△ 703
	地方債	4,792	5,608	△ 815
	社債	23,284	25,102	△ 1,818
	外国証券	14,075	14,861	△ 786
	投資信託	2,252	2,579	△ 327
	小計	46,998	51,451	△ 4,453
合計		55,609	59,307	△ 3,697

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

金銭の信託の時価及び評価損益等

「運用目的の金銭の信託」「満期保有目的の金銭の信託」

該当ありません。

その他の金銭の信託

(単位:百万円)

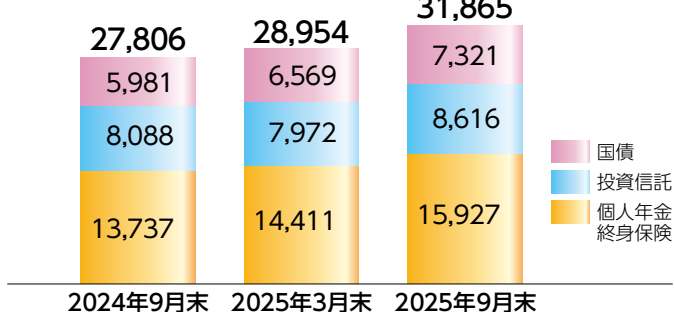
	取得原価	差額	2025年9月末	
			うち貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	うち貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの
貸借対照表計上額	0	0	0	—

デリバティブ取引の時価及び評価損益等

該当ありません。

預かり資産種類別残高

(単位:百万円)



健全性

自己資本の状況

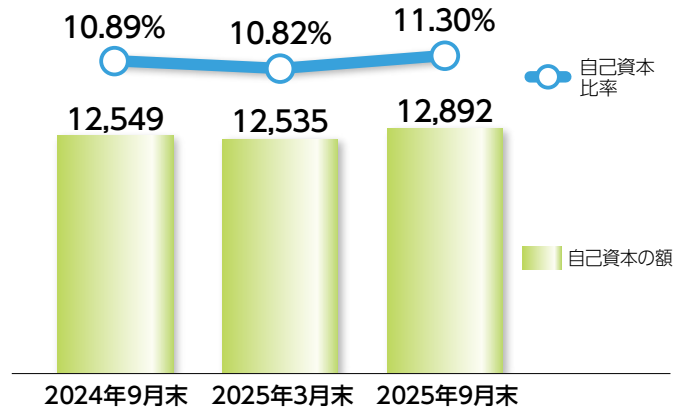
自己資本比率は、金融機関の健全性を示す重要な指標として用いられ、その水準が高いほど、経営がより健全であることを示しています。

2025年9月末の自己資本の額は、前年度末より3億57百万円増加し、128億92百万円となりました。

自己資本比率は、有価証券のリスク・アセットの減少に伴い、前年度末比0.48ポイント上昇の11.30%となりました。引き続き、国内基準である4%を大きく上回る水準を維持しています。

自己資本比率と自己資本の額

(単位:百万円)



自己資本の構成

(単位:百万円)

	2024年9月末	2025年3月末	2025年9月末
自己資本の額	12,549	12,535	12,892
コア資本に係る基礎項目の額	12,592	12,596	12,970
コア資本に係る調整項目の額	42	60	77
リスク・アセット等の額の合計額	115,162	115,803	114,064
信用リスク・アセットの額の合計額	108,798	109,917	108,177
オペレーショナル・リスク相当額の合計額÷8%	6,363	5,886	5,886
自己資本比率	10.89%	10.82%	11.30%

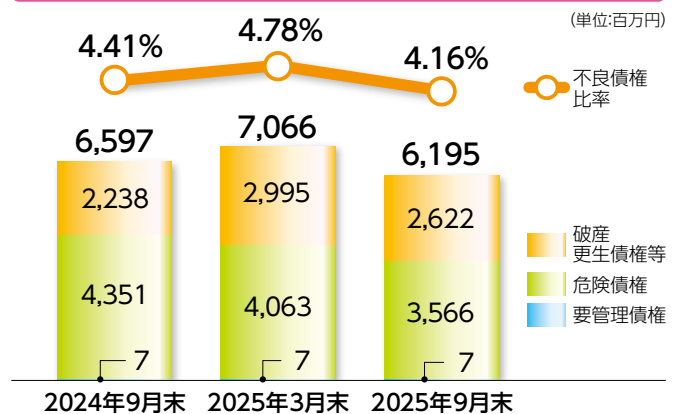
不良債権の状況

金融再生法上の不良債権額は、大口先の債権が回収となったことから、前年度末より870百万円減少し、61億95百万円となりました。

当金庫では適正な引当を実施しており、担保や保証、貸倒引当金などにより56億39百万円が保全されています。さらに、その他利益剰余金102億2百万円により十分カバーされていることから、不良債権に対する備えは万全です。

不良債権比率と不良債権額

(単位:百万円)



不良債権額

(単位:百万円)

	2024年9月末	2025年3月末	2025年9月末
不良債権	6,597	7,066	6,195
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,238	2,995	2,622
危険債権	4,351	4,063	3,566
要管理債権	7	7	7
三月以上延滞債権	—	—	—
貸出条件緩和債権	7	7	7
正常債権	142,779	140,539	142,406
合計	149,377	147,605	148,601

お客さまと地域を支援します

キャッシュレス納付推進宣言

栃木県内の金融機関、関係機関など33団体とともに、「栃木県国税・地方税キャッシュレス納付共同推進宣言」を実施しました。



本取組みにより、税公金の納付のキャッシュレス納付の利便性向上や普及促進を図ります。より多くの方がキャッシュレス納付の恩恵を享受できるよう、国・地方公共団体・金融機関・関係民間団体が一体となり協力していきます。



SBIレミットの国際送金

外国人材受け入れ企業の皆さまのお悩みを解決すべく、SBIレミットの国際送金サービスの取扱いを開始しました。本サービスは世界220以上の国と地域に送金ネットワークを有し、留学やご家族の生活費の送金のほか、海外に銀行口座をお持ちでない場合でも、現地の代理店等にて現金で受け取ることができます。



日本フルハップ

事業者の課題解決型営業を推進するなかで、勤労者の福祉や勤労者生活の質的向上等の多様なニーズに応えられる商品を充実させるべく、公益財団法人日本中小企業福祉事業財団（日本フルハップ）の共済代理店として、しんきんの共済制度の取扱いを開始しました。本共済制度は中小企業の法人、または個人事業主の皆さまが会員となり、会員の事業所で働いている満18歳以上など、一定の条件*を満たした方にご入会いただけます。*詳細は当金庫HPをご確認ください。



ビジネスサポートLight

当金庫の基盤を支える地域のお客さまに対して、よりタイムリーに、よりスピーディーに資金繰支援が行えるよう、融資上限額500万円のスモールビジネスローンを創設しました。今後も地域の皆さまに寄り添ったご提案を続けていきます。



取引先への支援事例

閉鎖した工場で使用していた 工作機械の売却支援

東北地方に既に閉鎖した工場を有しているA社から、工場および工作機械の売却の相談を当金庫が受けました。A社では、以前も工作機械の売却を検討したことがありましたが、同工場および工作機械は社長の思い入れに対して、満足する金額ではなかったことなどから、話が頓挫していました。

こうした中、当金庫では、信用金庫の全国ネットワークの活用を企図し、信金中央金庫を通じて工場所在地を営業エリアとする2金庫へ打診しました。併せて、ビジネスマッチング契約を締結しているリース会社への紹介を行うなど、営業店と本部が連携して、購入先の探索に向けて取り組みました。

リース会社が当初から高い関心を示し、現地まで赴き、査定を行った結果、A社社長の満足する金額での買収が成立しました。また、工場については打診した1金庫の取引先が興味を示しており、今後も売却に向けて顧客に寄り添った対応を続けていきます。

事業譲渡スキームによる地元企業の 事業および雇用継続の支援

自動車部品製造を営むB社は借入過多で収益力が低く、元金据置や取引金融機関が協調して支援してきた先でした。自動車業界のEV化の流れにより設備投資余力のないB社は大幅受注減が予想され、数年後には自力での事業継続が困難な状況になると見込まれました。これを受け、中小企業活性化協議会を活用し、スポンサー型事業譲渡スキーム(第2会社方式)による事業再生支援を実施しました。

この支援により、取引先の破綻や、雇用が失われ、関係取引先や仕入先にも混乱を招くなどの地域経済に悪影響が及ぶことを回避することができました。

足利小山信用金庫SDGs宣言
2020年3月30日
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs(エスディージーズ)は、2015年9月に国連サミットで採択された「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称で、「誰一人取り残さない」との基本理念のもと、貧困や飢餓、水、保健、教育、医療、言論の自由など、人々が人間らしく暮らしていくための社会的な基盤を2030年までに国際社会が達成するという共通の目標です。

『感謝 つなぐ100年 地域とともに』

足利小山信用金庫は2025年に創立100周年を迎えました

当金庫は1925年(大正14年)10月30日、相互扶助、共存共栄の理念のもとに設立された「有限責任足利信用組合」として創業いたしました。その後、1951年(昭和26年)の信用金庫法施行を機に「足利信用金庫」へ改組、2004年(平成16年)11月の「小山信用金庫」との合併を経て、現在の「足利小山信用金庫」となり、おかげさまで2025年10月をもって創立100周年を迎えました。

これからも、地域金融の円滑化と利便性の向上に努めることにより、中小企業の健全な発展、地域住民の生活向上および地域社会の繁栄に貢献してまいります。



足利市の花「フジ」と小山市の花「オモイガワザクラ」をイメージし、100周年ロゴマークを作成しました。

店舗のご案内

(2025年11月1日現在)

店名	住所	電話	窓口営業時間	
			AM	PM
本店営業部	足利市井草町2407-1	0284(21)8101	9:00~11:30	12:30~15:00
葉鹿支店	足利市葉鹿町1-24-4	0284(62)0111	9:00~11:30	12:30~15:00
八幡支店	足利市八幡町519-6	0284(71)1174	9:00~11:30	12:30~15:00
福居支店	足利市福居町624-3	0284(71)1351	9:00~11:30	12:30~15:00
助戸支店	足利市芳町23-1	0284(41)6121	9:00~11:30	12:30~15:00
富田支店	足利市多田木町74-1	0284(91)0429	9:00~11:30	12:30~15:00
南支店	足利市八幡町519-6(八幡支店内)	0284(72)8311	9:00~11:30	12:30~15:00
山前支店	足利市鹿島町1109-1	0284(62)7111	9:00~11:30	12:30~15:00
北支店	足利市江川町1-17-15	0284(44)1151	9:00~11:30	12:30~15:00
毛野支店	足利市八幡町485-1	0284(43)1100	9:00~11:30	12:30~15:00
邑楽支店	邑楽郡邑楽町大字新中野123-36	0276(88)7751	9:00~12:00	—
菰川支店	太田市台之郷町1458-1	0276(22)8181	9:00~11:30	12:30~15:00
小俣支店	足利市小俣町501-5	0284(64)1211	9:00~12:00	—
大泉支店	邑楽郡大泉町西小泉1-12-23	0276(62)0121	9:00~11:30	12:30~15:00
小山営業部	小山市城山町1-3-27	0285(23)2451	9:00~11:30	12:30~15:00
間々田支店	小山市大字間々田1179	0285(45)1152	9:00~11:30	12:30~15:00
駅東支店	小山市駅東通り2-38-3	0285(24)4311	9:00~12:00	—
野木支店	下都賀郡野木町大字丸林416-6	0280(57)3411	9:00~11:30	12:30~15:00
小金井支店	下野市川中子3328-153	0285(44)5522	9:00~11:30	12:30~15:00

※当金庫では昼休業および午後休業を併用して実施しています。

店名	住所	電話	窓口営業時間	
			AM	PM
城南支店	小山市東城南5-6-11	0285(27)4511	9:00~11:30	12:30~15:00
城東支店	小山市城東6-10-10	0285(24)6001	9:00~11:30	12:30~15:00
栗宮支店	小山市大字栗宮746-2	0285(21)3011	9:00~11:30	12:30~15:00
石橋支店	下野市石橋235-5	0285(53)1150	9:00~11:30	12:30~15:00
栃木卸センター支店	栃木市樋ノ口町455-4	0282(20)5551	9:00~12:00	—
南支店出張所	足利市八幡町1-2-6	0284(72)8311	—	—
今福出張所 ローンプラザ足利 コンサルティングプラザ足利	足利市今福町341-11	0284(21)8142 0284(21)1117	—	—
宮本町出張所 ローンプラザ小山 コンサルティングプラザ小山	小山市宮本町2-3-8	0285(22)1512 0285(32)7103	—	—
小山市役所共同出張所	小山市中央町1-1-1 小山市役所新庁舎1階	—	—	—
小山駅ビル出張所	小山市城山町3-3-22 小山駅ビル VAL西口1階 北側エスカレーター隣接	—	—	—
東間々田出張所	小山市東間々田2-29-16	—	—	—
足利市役所共同出張所	足利市本城3-2145 足利市役所本館地下1階	—	—	—
足利商工会議所共同出張所	足利市通3-2757 足利商工会議所1階	—	—	—

足利小山信用金庫の概要

(2025年9月30日現在)

本店所在地 〒326-0811

栃木県足利市井草町2407-1

店舗数 24本支店8出張所
(うち共同出張所3)

預金積金残高 3,325億円

貸出金残高 1,480億円

出資金 11億円

会員数 23,752名

常勤役職員数 262名

お問い合わせ先

足利小山信用金庫 経営企画部

TEL:0284-20-8000 FAX:0284-21-0576

ホームページ

<https://www.ashikagaoyamashinkin.co.jp/>

本誌に掲載されている2024年9月末および2025年9月末の計数につきましては、仮決算のため会計監査人の監査を受けておりません。また、掲載している計数は単位未満を切り捨てて表示しています。したがって項目ごとの合計の計数が一致していない場合があります。